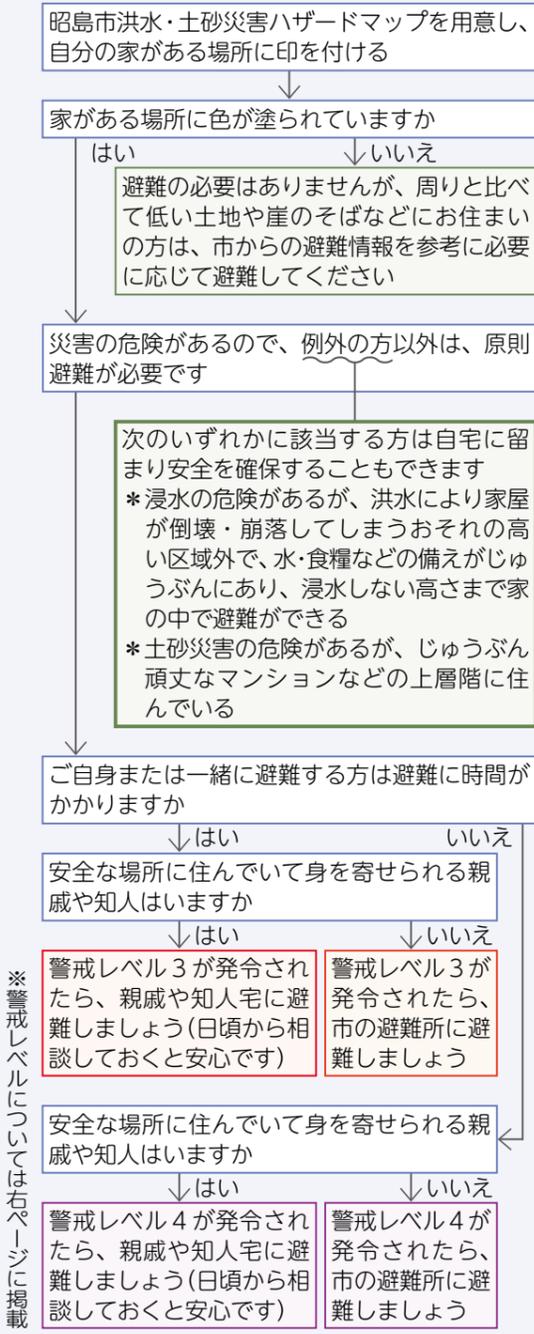


あなたがとるべき避難行動は？



※警戒レベルについては右ページに掲載

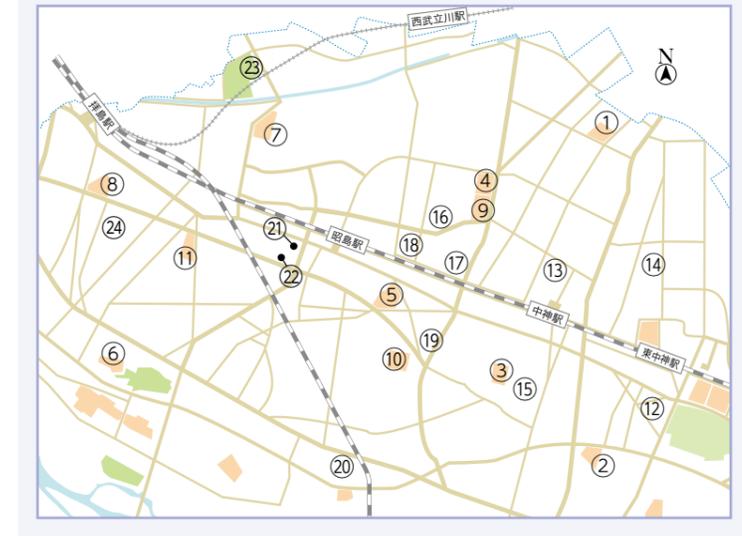
災害情報はこちらから

- 市ホームページ
https://www.city.akishima.lg.jp/
- 市公式ツイッター
@akishima_196
- 携帯メール情報サービス
https://hp.mail-kids.com/em-akishima/
災害、行方不明者などの情報を配信。事前の登録が必要です
- 防災行政無線
市内全域への放送。内容がよく聞き取れなかった場合は、電話応答サービス ☎0800-800-1875(通話料無料)で確認できます
- Yahoo!防災速報
スマートフォンアプリで災害情報を配信。メール版もあります
- NHKデータ放送
【テレビで見たい方】
NHK(総合)テレビを表示→リモコンのdボタンを押す→「地域の防災・生活情報」を選択する
- 【ワンセグなどで見たい方】
受信機の取扱説明書をご覧ください



台風・大雨時の避難所

- 気象状況や施設の工事などにより、一部の施設のみ開設する場合があります。避難する前に、必ず市ホームページやテレビ(NHKのデータ放送など)などで情報を確認してください。
- =ペットと避難できます
 - =歩いて避難することが困難な方は車で避難できます
- 武蔵野小学校
 - 玉川小学校
 - 中神小学校
 - つつじが丘小学校
 - 光華小学校
 - 拝島第一小学校
 - 拝島第二小学校
 - 拝島第三小学校
 - 瑞雲中学校
 - 清泉中学校
 - 拝島中学校
 - 玉川会館
 - 武蔵野会館
 - 富士見会館(7/1~11/30は使用不可)
 - 朝日会館
 - 児童センター「ぱれっと」
 - アキシマエンス(●●)
 - KOTORIホール(市民会館)・公民館(●●)
 - 勤労商工市民センター(●)
 - 大神会館(8/2~2/28は使用不可)
 - 昭和会館
 - 松原町コミュニティセンター
 - 環境コミュニケーションセンター(●●)
 - 緑会館
- ※市役所本庁は避難所として開設しません。



道路の側溝の清掃を

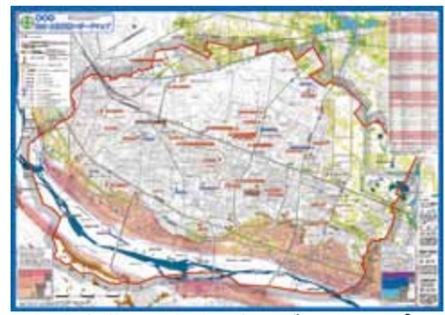
落ち葉やごみ、土砂がたまったり、植木鉢や乗り入れブロックなどを置いたりすると、雨水の排水を妨げてしまいます。物を置かない、普段から掃除を心がけるなどのご協力をお願いします。

警戒レベルが変わりました！

洪水や土砂災害が発生するおそれがある場合に、住民がとるべき行動などを示した警戒レベルについて、下の表の※の部分に変更となりました。昭島市洪水・土砂災害ハザードマップの「大雨に伴う避難勧告等の発令基準」、「市等からの情報伝達方法」、「市からの情報の収集方法 → 昭島市 携帯メール情報サービス」、「マイタイムライン」の部分の修正をお願いします。

避難情報は、防災行政無線や市ホームページなどでお知らせします。左ページの「あなたがとるべき避難行動は？」をご覧ください。

警戒レベル	発令・発表される情報		住民の皆さんにとっていただきたい行動
	変更前	5月20日から	
5	※災害発生情報	緊急安全確保	命を守るための最善の行動を
4	※避難指示(緊急) ※避難勧告	避難指示	警戒レベル4までに必ず避難を！ 速やかに避難所などの安全な場所へ全員が避難を
3	※避難準備・高齢者等避難開始	高齢者等避難	高齢者など避難に時間を要する方とその支援者は避難を。その他の住民は避難の準備を
2	気象庁が洪水注意報や大雨注意報を発表	気象庁が洪水注意報や大雨注意報を発表	ハザードマップなどを確認して、避難の準備を
1	気象庁が早期注意情報(警報級の可能性)を発表	気象庁が早期注意情報(警報級の可能性)を発表	災害への心構えを高め、気象庁や市からの情報に注意を



▲昭島市洪水・土砂災害ハザードマップ

昭島市洪水・土砂災害ハザードマップの確認を

近年、水害や土砂災害が頻発していることから、都が新たなシミュレーションを行い、残堀川流域浸水予想区域図や市内の土砂災害警戒区域を公表しました。

これに基づき、市ではハザードマップを改定し、昨年6月に全世帯に配布しました。

お住まいの地域の危険箇所

ペットの避難

左の図の●の表示がある避難所では、ペットと避難することができます。避難ルートを確認しておきましょう。

なお、ペットは別スペースとなり、お散歩、飼い主と一緒に

避難時の新型コロナウイルス感染症対策

避難者が増えることで、避難所が密集状態になることも予想されます。安全な親戚・知人宅などに避難することも検討しておきましょう。

避難所に避難する場合は、事前に検温し、マスクを着用してください。発熱など、風邪の症状がある方は別室などで過ごしていただきます。

また、消毒液、体温計、スリッパなどの感染予防用品をお持ちください。

車での避難

原則、車での避難は控えてください。浸水した道路で車が動けなくなり交通渋滞が発生したり、走行時の波が他の避難者の妨げになるなど、たいへん危険です。

ただし、足腰が弱い、乳幼児と避難するなど、歩いて避難することが困難な方は、左の図の●の表示がある避難所であれば、車で避難することができます。

風水害に備えましょう

☆詳しくは、防災係へ。